KOBELCO KOBE STEELERS

SEASON REPORT

2024-25

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE

日本中の熱狂を象徴する「赤い球体」を、ファン・チーム・企業・地域を象徴する「4本の黒いライン」が包み込み、ラグビーボールを形づくるイメージでリーグロゴをデザインしました。「ファン・チーム・企業・地域」がひとつに結束し「日本中の熱狂」を育んでいくことで、世界に向けて飛躍するリーグを表現しています。

リーグアイデンティティ

みんなのために FOR ALL

私たちは、新たなラグビーの未来をつくる。
日本ラグビーが育んだ「多様性の尊重」と「包摂の精神」を、普遍的価値として伝承し、それを発展させていく。

私たちは、関わるすべての人がラグビーに夢中になれる場を創造する。
立場の違いを超え、だれもが参加でき、だれもがラグビーの興奮と感動を共有できる環境をつくる。

私たちは、日本ラグビーの世界への飛躍に挑みつづける。
プレーのみならず、競技運営、スタジアム体験、事業、リーグを取り巻くすべてを、
世界最高の名に相応しいクオリティへと作り上げ、世界に日本ラグビーの魅力と驚きをひろげていく。
そして、ファン、チーム、企業、地域とひとつになり、社会に貢献し、世界へ羽ばたく人材を育成する。
ONE FOR ALL, ALL FOR ONE. ラグビーに輝けないポジションはない。
ともに、心躍る体験が、日常に溢れる風景を実現しよう。

あなたの街から、世界最高をつくろう。

VALUE

みんなのために FOR ALL

日本ラグビーが育んだ「多様性の尊重」と「包摂の精神」を、普遍的価値として伝承し発展させていく。

VISION

あなたの街から、世界最高をつくろう。

リーグを取り巻くすべてを、世界最高の名に相応しいクオリティに作りあげ、心躍る体験が、日常に溢れる風景を実現する。

MISSION

1. ファンが熱狂する非日常空間の創造

だれもがラグビーを夢中になって楽しみ、興奮と感動を共有できる環境をつくる。

2. 日本ラグビーの世界への飛躍

日本ラグビーの質と技量の常なる向上を図り、世界に、ラグビーの新たな魅力と驚きをひろげる。

3. 地元の結束、一体感の醸成

だれもがそれぞれの立場で参加でき、強いつながりを感じる環境・文化を醸成する。

4. 社会に貢献する人財の育成

ファン、チーム、企業、地域とひとつになり、社会に貢献し、世界に羽ばたく人間を育てる。

NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 チーム一覧

DIVISION 1		DIVISION 2	DIVISION 3
カンファレンスA	カンファレンスB	NECグリーンロケッツ東葛	クリタウォーターガッシュ昭島
浦安D-Rocks	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	九州電力キューデンヴォルテクス	狭山セコムラガッツ
コベルコ神戸スティーラーズ	埼玉パナソニックワイルドナイツ	清水建設江東ブルーシャークス	中国電力レッドレグリオンズ
静岡ブルーレヴズ	東京サントリーサンゴリアス	豊田自動織機シャトルズ愛知	マツダスカイアクティブズ広島
東芝ブレイブルーパス東京	トヨタヴェルブリッツ	日本製鉄釜石シーウェイブス	ヤクルトレビンズ戸田
三菱重工相模原ダイナボアーズ	三重ホンダヒート	花園近鉄ライナーズ	ルリーロ福岡
横浜キヤノンイーグルス	リコーブラックラムズ東京	日野レッドドルフィンズ	
		レッドハリケーンズ大阪	

KOBELCO KOBE STEELERS
SEASON REPORT 2024-25

Contents

02 リーグワン概要

03 ご挨拶

04 2024-25シーズンレビュー

06 チームプロフィール

07 2024-25チームジャージ・シーズンテーマ・ホームスタジアム

08 クラブハウス

09 チームの歴史

10 2024-25シーズン選手・チームスタッフ

11 2024-25シーズン成績

12 2024-25シーズンチーム活動・個人記録

13 阪神・淡路大震災30年関連事業

14 ホストエリア活動

20 普及活動

21 高校ラグビー協賛事業

22 アカデミー

23 ファンクラブ

24 ホストゲームチケット

25 ホストゲーム試合会場イベント

26 広報活動

28 パートナーアクティビティ

30 シーズンサマリー

31 オフィシャルパートナー一覧

株式会社神戸製鋼所
ラグビーセンター長 兼
コベルコ神戸スティーラーズ
ディレクター

廣畑 純也

はじめにコベルコ神戸ステイ―ラーズをサポート頂いているパートナー、スティールメイツ、地域の皆様、2024-25シーズンも皆様の温かいご支援とご声援がチームを支えてくださいましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

さて、今シーズンはリーグ戦5位、初のプレーオフ進出を果たしました。阪神・淡路大震災から30年、またチームの母体企業である株式会社神戸製鋼所120周年の節目の年でもあり「優勝」を目標に臨んだシーズンだけに満足な結果とはいえませんが、次につながるシーズンであったと思います。一方、ホストゲームの平均入場者数、ファンクラブ会員数が昨シーズン比減少するなど事業面ではいくつか課題が残りました。今後、ラグビーそしてリーグワンがさらに発展していくためには、ラグビーの普及や社会貢献活動へも積極的に取り組み、ラグビーという競技そのものに対して関心を多く持って頂くことが重要になってきます。我々はリーグワン「優勝」を目指すことに加え、ラグビーの普及、社会貢献活動にもより一層力を入れ、様々な人々から愛され、応援されるチームを目指していきますので、これらの活動にもぜひご注目頂きたいと思います。

皆様におかれましては引き続きコベルコ神戸ステイ―ラーズへ変わらぬご支援とご声援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

コベルコ神戸スティーラーズ
チームディレクター

弘津 英司

スタジアムで熱い応援を頂いているスティールメイツ、日頃からサポートを頂いているパートナー、そして我々の活動を温かく見守って頂いている地域の方々、2024-25シーズンも多大なるご支援、ご声援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今シーズンはリーグワン初のプレーオフトーナメント進出を果たし、3位という成績で終えました。阪神・淡路大震災から30年という節目の年に、目標であった優勝にはあと一歩及びませんでしたが、３位決定戦での自陣ゴール前での気迫に満ちたディフェンスでトライを許さず、埼玉パナソニックワイルドナイツに勝ち切ったことは大きな自信になったと思います。そして、若い選手達がリーグワンという舞台でも躍動し、思い切りの良いプレーでチームに勢いを与えてくれたことは、必ず来シーズンにつながるものと確信しています。

来シーズンこそはリーグワン初優勝を成し遂げるとともに、ラグビーを通じた様々な社会貢献活動を行い、皆様から愛され、誇りとされる魅力あるチームづくりを目指してまいりますので、今後ともご支援、ご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。

阪神・淡路大震災から30年。
チームにとって特別なシーズンをリーグワン発足後

誰を代表し、誰のために戦うのか。いつも以上に強く意識して臨んだ1年だった。

1995年1月17日は、チームにとって特別な日だ。阪神・淡路大震災が発生し、神戸市をはじめ兵庫県を中心に甚大な被害をもたらした。チームの前身である神戸製鋼ラグビー部は、2日前に日本選手権で7連覇を達成したばかり。練習グラウンドは液状化現象を起こし使用不能になり、母体企業である株式会社神戸製鋼所も本社社屋が崩壊するなど、大きな損害を受けた。ラグビーのことなど考えられない状況化で、チームは地域の方々に励まされ、互いに協力し合いながら、震災を乗り越えて復興を遂げた。2025年1月17日、あの日から30年を迎える。神戸市、兵庫県をホストエリアとして活動するチームとして、節目のシーズンに優勝を達成しようと決意し、チームは一致団結した。特別なシーズンのスキッパーを任されたのは、昨シーズンも共同キャプテンを務めたニュージーランド代表109キャップを誇るブロディ・レタリック、そして、神戸市出身で日本代表でも活躍する若きバックスプレーヤー、李 承信。「神戸市で生まれ育った僕が特別なシーズンに共同キャプテンとしてチームを率いることになり、いつも以上にモチベーションが高まりました」と李。

『スーパーラグビー』のチーフスを連覇に導き、オーストラリア代表のヘッドコーチを務めたデイブ・レニーが指揮官に就任し2年目のシーズンとなり、目指すラグビーの土台はできている。プレシーズンでさらに磨きをかけて、リーグ戦に臨むだけだ。しかし、それは簡単なことではなかった。昨シーズンの得点王で、ゲームメイカーのブリン・ガットランドが膝の怪我により戦線離脱すると、代わりに司令塔として起用された李自身もアキレス腱を痛めておりコンディションが万全でない中で、静岡ブルーレヴズとの第1節はラストワンプレーでトライ＆ゴールを許し、13-15で逆転負け。ホストゲーム開幕戦となった横浜キヤノンイーグルス戦はプレシーズンから強化してきたディフェンスシステムがよく機能し、36-18で完勝するも、続く第3節、第4節は立ち上がりが良くなく序盤にトライを奪われ追いかける展開となり連敗。特に第4節は三菱重工相模原ダイナボーアズにトップリーグ以降初めての黒星を喫することになった。

1月19日の第5節浦安D-Rocks戦は、選手がデザインを考案した「1.17メモリアルジャージ～阪神・淡路大震災30年～」を着用して臨む一戦だ。試合2日前の1月17日には、選手、スタッフ全員が追悼イベント「阪神淡路大震災1.17つどい」にボランティアとして参加した。誰を代表し、誰のために戦うのかを意識し、試合に臨み、地元・神戸で勝利を届けた。ガットランドもこの試合から復帰を果たし、役者はそろった。ここから自慢のアタックでトライの山を築き連勝したいところだったが、交流戦の第7節東京サントリーサンゴリアス戦は終盤怒涛の追い上げを見せるも一歩及ばず惜敗し、反対に第8節クボタスピアーズ船橋・東京ベイ戦は前半相手を3点に抑えるも、後半逆転を許す。第8節を終えて3勝5敗と負けが先行する中で、ソロモネ・フナキや上村 樹輝といった2025年度新加入選手がアーリエントリーとして出場し、チームに勢いをもたらす。「どこのチームに対しても、自分たちのアタックは通用する」と自

最高順位の3位でフィニッシュ

信を深めていき、第11節三重ホンダヒート戦で勝利するとプレーオフ圏内となる5位に浮上。特筆すべきは、プレーオフ進出に向けて大事な戦いと位置付けた2度目の東京サントリーサンゴリアス戦だ。この試合はラストワンプレーで途中出場の小瀧尚弘が相手ボールのラインアウトをスティールし、逆転トライに結びつけた。チームに接戦を制する粘り強さがついてきた。第14節では昨シーズンの覇者、東芝ブレイブルーパスにトップリーグ時代を通じてワースト失点という73-28で敗れるも、その後、ジャージにプライドを取り戻そうと戦い、今シーズン2度目の3連勝。第16節では三菱重工相模原ダイナボーアズにリベンジを果たすだけでなく、ボーナスポイントを獲得して勝利を収め、最終節を待たずにリーグワン発足後初となるプレーオフ進出を決めた。リーグ戦の戦いは、10勝8敗勝ち点51で5位。李は「昨シーズンと同じ5位という成績ですが、チームとしてまずはプレーオフに進むということが大きな目標でした。それを達成できて良かった」と安堵の表情を見せた。

プレーオフ準々決勝は第18節に続いて2週連続で静岡ブルーレヴズとの対戦だ。第18節では劣勢だったスクラムで優位に立ち、35-20で勝利をもぎ取った。準決勝は今季2敗を喫しているリーグ戦1位通過の東芝ブレイブルーパス東京と激突。序盤から気迫溢れるアタックを展開するも、接点無双を掲げる相手にブレイクダウンでプレッシャーをかけられたり、あと少しのところでパスが繋がらずにミスが出たりと、トライラインを越えられない。最終スコア3-31で準決勝敗退となり、3位決定戦に回ることになった。特別なシーズンで優勝という目標を達成することは叶わなかったが、レタリックは「自分たちの努力が間違っていたわけではないですし、努力が足りなかったわけでもありません。3位決定戦はただプレーするだけでなく、もう一度自分たちが誰のために、誰を代表して戦っているのかを証明する試合にしたい」と意気込んだ。3位決定戦の試合メンバーには5人の2025年度新加入選手が起用された。「トップリーグ2004-2005」から20連敗中の埼玉パナソニックワイルドナイツを相手に、キックをスマートに使いながら敵陣でプレーし、精度の高いアタックでトライを取り切り、スコアを重ねていく。ラスト10分はトライラインを背負う苦しい時間帯になるも、執念のディフェンスを見せて、22-17で難敵を撃破。高い壁をついに破った瞬間だった。選手、スタッフは抱き合い、喜びを爆発させた。スティールメイツの中には涙を流して歓喜する方も。

リーグワン発足後、最高順位となる3位でシーズンを終えたコベルコ神戸スティーラーズ。共同キャプテンという重責を背負ってシーズンを戦った李は「優勝したかったという悔しさはありますが、神戸の街に対する思いを強く持って挑んで勝ち切ることができた厳しい試合もあり、スティールメイツや地域の方々と3位の喜びを分ち合うことができて幸せでした」とまとめる。

若手の台頭、接戦を勝ち切る粘り強さ。終盤に見せたこれらは、きっと来シーズンにつながる。シーズン終了後には長年主軸として活躍した山中 亮平、山下 楽平ら12選手の退団が発表された。次シーズンに向けてチームは新たな局面に入る。これからもコベルコ神戸スティーラーズは決して進化の歩みを止めない。

コベルコ神戸スティーラーズ
[KOBELCO KOBE STEELERS]

KOBELCOグループのコベルコ、ホストタウンである神戸、
そして私たちのチームアイデンティティであり、
チームの愛称として多くのファンの皆様に馴染みのあるスティーラーズを組み合わせた
「コベルコ神戸スティーラーズ」を2021年より新たなチーム名称として設定しました。

Emblem 【エンブレム】

Word Logo 【ワードロゴ】

デザインコンセプト

代々受け継がれる「**高炉の赤**」とチームの魂である「**サラマンダー**」を継承しつつ、
その力強さと躍動感を表現し、チームの燃え上がる熱い想いをデザインに込めています。
これに港町神戸をイメージさせる「**錨**」をモチーフとして組み合わせることで、
神戸に錨を下ろして地域に根差して活動する、我々の決意を表しています。
変幻自在に形を変える『炎』と重厚感と安定感のある『錨』、
無形と有形の相反する2つのモチーフは、

『情熱と冷静』『革新と伝統』『自由と規律』

相反する要素を体現する我々のクリエイティブラグビーを表現しています。
新たなエンブレムと共に我々コベルコ神戸スティーラーズは笑顔あふれる社会づくりに貢献し、
神戸から日本そして世界へと笑顔の輪を広げてまいります。

Vision
【実現したい未来】

SMILE TOGETHER
笑顔あふれる未来をともに

私たちコベルコ神戸スティーラーズは笑顔の持つエネルギーを信じている。
どんな逆境でも笑顔で乗り越えていく不屈の姿は世界に大きな驚きと感動をもたらす。
その瞬間を分かちあい、生まれる笑顔の連鎖で明るい未来を紡いでいく。
創造力で想像以上の世界へ。笑顔あふれる未来をともに。

Mission
【使命】

クリエイティブラグビーで、心に炎を。

コベルコ神戸スティーラーズは どんな困難な壁にも、不屈の精神で挑み続ける。
強くしなやかでそして自由なクリエイティブラグビーで観る者の心に熱い炎を灯す。

Team Jersey 【2024-25 チームジャージ】

1st JERSEY

BE KOBE/ ロゴ
阪神・淡路大震災から20年をきっかけに生まれた、「神戸の様々な魅力の中で、一番の魅力は人である」という思いを集約したシビックプライド・メッセージ「BE KOBE」を右袖に採用。神戸を誇りに思い、阪神・淡路大震災を語り継いでいくことが我々の使命である。

チームエンブレム
左胸には、公式試合ジャージのみ使用を認められた特別仕様のエンブレムが使われている。炎の精霊「サラマンダー」が宿り、港町神戸をイメージさせる「錨」と組み合わせたチームエンブレムは、地域に根差して活動する我々の決意を表している。

Bodies of Steel/ 鉄・鋼の肉体
力強いインスピレーションを与えてくれる「鉄」のプレート模様と強靭な「鋼」の肉体のような「耐久力、強さ、反発力、信頼、独創性」を身に纏うという意味が込められている。

「高炉の赤」と炎の精霊「サラマンダー」
1stジャージは「高炉の赤」をイメージしたベースカラーを採用。腹部にはチームエンブレムに宿る「サラマンダー」を降り立たせることで、我々の燃え上がる熱い想いを表している。

オリジナル模様で表現した多様性と独創性
我々のホストエリアである港町神戸をイメージさせる波模様。その波模様等に、チームの独創性や様々なバックグラウンドを有する選手、スタッフの多様性を表現している。

2nd JERSEY

鉄をイメージしたカラー
2ndジャージは白のベースカラーに「鉄」をよりイメージできるデザインカラーリングを採用。コベルコグループが高い線材製造技術を活かし製造したつり橋用素材が使用されている「明石海峡大橋」もカラーリングの参考としている。1st ジャージと同様の模様が採用され、腹部にはサラマンダーが宿る。

Season Theme 【2024-25 シーズンテーマ】

RISE

2023-24シーズンから世界的名将の呼び声高いデイブ・レニーディレクターオブラグビー/ヘッドコーチが就任。リーグワン初のプレーオフ進出は叶わなかったが、5位という成績を残し、チームの土壌は固まった。基盤を整え、4年目となるシーズン。チームはトップリーグ2018-2019以来の王座奪還を目指して戦いに挑む。昨シーズン以上の飛躍を誓うチームとフロントスタッフが一体となり、オンフィールド・オフフィールドともに更なる高みを目指そうとシーズンテーマに「RISE」を掲げた。

※シーズンテーマとはチームが掲げるビジョンやスローガンとは異なり、プロモーションのコアメッセージとして、そのシーズンにおけるラグビー事業の方向性を示すものです。

Home Stadium 【ホームスタジアム】

ノエビアスタジアム神戸

開閉式の屋根を備える全天候型スタジアム。三宮駅から地下鉄で約10分とアクセスも便利。

■住所
神戸市兵庫区御崎町1-2-2
■アクセス
神戸市営地下鉄海岸線「御崎公園駅」から徒歩5分
JR神戸線「兵庫駅」から徒歩20分

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

3万人収容可能な日本有数の総合競技場。周辺には遊び場やコスモスの丘等の施設が隣接している。

■住所
神戸市須磨区緑台
■アクセス
神戸市営地下鉄西神・山手線「総合運動公園駅」から徒歩5分

東大阪市花園ラグビー場

昭和4年に完成した日本初のラグビー専用グラウンド。場内には「花園ラグビーミュージアム」を併設。

■住所
東大阪市松原南1-1-1
■アクセス
近鉄奈良線「東花園駅」から徒歩8分
近鉄けいはんな線「吉田駅」から徒歩15分

Club House 【クラブハウス】

2021年8月、コベルコ神戸スティーラーズラグビーグラウンドに新クラブハウスが誕生しました。
ラグビーチームの力強さを重厚な鉄の塊で表現した斬新なデザイン。グラウンドに繋がるコリドーには歴代部員のネームボードが飾られるレガシーウォールを配置し、チームの歴史を現役選手に感じてもらえる設計となっています。またコリドーを核に、コミュニケーション空間を展開。屋内練習場や疲労回復を促すリカバリー水槽など高機能設備を有しています。

レガシーウォール

ミーティングルーム

ロッカールーム

トレーニングルーム

バーカウンター

リラックスルーム

コベルコ神戸スティーラーズラグビーグラウンド(旧灘浜グラウンド)

スティーラーズ記念館(旧クラブハウス)

日本選手権初優勝(第26回大会、1989年1月15日)を記念して建てられた旧クラブハウスは、現在「スティーラーズ記念館」としてチームを支えるフロントスタッフの活動拠点になっています。

アクセス

神戸市東灘区御影浜町4番地
阪神本線「御影駅」より
徒歩20分
タクシー5分

Team History 【チームの歴史】

創部～関西Aリーグへの挑戦　／　全国制覇への挑戦

1905 神戸製鋼所 創業

1928 ラグビー部創部

1935 第5回神戸実業団連盟大会で初優勝

1942-47 （第二次世界大戦の影響で活動休止）

1950 全国実業団大会初出場

1962 関西社会人Cリーグ（3部）加入

1964 関西社会人Bリーグ（2部）昇格

1967 灘浜グラウンド完成

1976 関西社会人Aリーグ（1部）昇格

1983 関西社会人Aリーグ 初優勝

7連覇達成　／　震災復興　／　初代王者と苦悩　／　チーム改革／世界標準　／　新たな船出

1989 全国社会人大会／日本選手権 初優勝

1995 全国社会人大会／日本選手権 7連覇

1995 【阪神淡路大震災】

2000,2001 全国社会人大会／日本選手権 連覇

2003 トップリーグ開幕

2004 トップリーグ 2003-2004 優勝

2015 トップリーグ プレシーズンリーグ 2015 優勝

2018 トップリーグ 2018／2019 日本選手権優勝

2019 トップリーグカップ 2019 優勝

2021 トップリーグからリーグワンへ

2022 リーグワン開幕

2025 神戸製鋼所 創業120周年

2028 創部100周年

平尾 誠二

7連覇達成

トップリーグ初代王者

大畑 大介

トップリーグ 2018-2019優勝

大会優勝記録一覧

日本ラグビーフットボール選手権大会　優勝：10回 ※歴代最多（1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 2000, 2001, 2018）
全国社会人ラグビーフットボール大会　優勝：9回（1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 2000, 2001）

ジャパンラグビー トップリーグ　優勝：2回（2003-2004, 2018-2019）
ジャパンラグビー トップリーグカップ　優勝：1回（2019）
トップリーグプレシーズンリーグ　優勝：1回（2015）

関西社会人リーグ　優勝：12回（1983, 1984, 1986, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1996, 1997, 1998, 2001）

歴代ラグビーワールドカップ日本代表選手（出場時チーム所属）

第1回大会	1987年	ニュージーランド、オーストラリア	4名	LO大八木 淳史／FL林 敏之／SH萩本 光威／SO平尾 誠二
第2回大会	1991年	イングランド他4カ国	5名	LO林 敏之／LO大八木 淳史／SH堀越 正巳／CTB平尾 誠二／FB細川 隆弘
第3回大会	1995年	南アフリカ	6名	HO弘津 英司／SH堀越 正巳／CTB元木 由記雄／CTB吉田 明／CTB平尾 誠二／WTB増保 輝則
第4回大会	1999年	ウェールズ	8名	PR中道 紀和／NO.8伊藤 剛臣／SO岩渕 健輔／CTB元木 由記雄／CTB吉田 明／WTB増保 輝則／WTB大畑 大介／FB平尾 剛史（監督：平尾 誠二）
第5回大会	2003年	オーストラリア	6名	NO.8伊藤 剛臣／NO.8斉藤 祐也／SH苑田 右二／SOアンドリュー・ミラー／CTB元木 由記雄／WTB大畑 大介
第6回大会	2007年	フランス	2名	HO松原 裕司／CTB今村 雄太
第7回大会	2011年	ニュージーランド	3名	PR平島 久照／NO.8谷口 到／CTB今村 雄太
第8回大会	2015年	イングランド	4名	PR山下 裕史／HO木津 武士／LO伊藤 鐘史／CTBクレイグ・ウィング
第9回大会	2019年	日本	4名	PR中島 イシレリ／CTBラファエレ ティモシー／WTBアタアタ・モエアキオラ／FB山中 亮平
第10回大会	2023年	フランス	4名	PR具 智元／LOサウマキ アマナキ／SO李 承信／FB山中 亮平

Team Members 【選手・チームスタッフ】

PLAYERS 【選手】

PR

山下 裕史
HIROSHI YAMASHITA

PR

中島 イシレリ
ISILELI NAKAJIMA

PR

山本 幸輝
KOKI YAMAMOTO

PR

渡邉 隆之
TAKAYUKI WATANABE

PR

具 智元
JIWON GU

PR

髙尾 時流
SHIGURE TAKAO

PR

前田 翔
SHO MAEDA

PR 24年度新加入

森脇 光
HIKARU MORIWAKI

PR

高橋 陽大
HARUTO TAKAHASHI

PR 24年度新加入

カウヴァカ・カイヴェラタ
KAUVAKA KAIVELATA

PR 25年度新加入

宮内 慶大
KEITA MIYAUCHI

HO

北出 卓也
TAKUYA KITADE

HO 24年度新加入

ジョージ・ターナー
GEORGE TURNER

HO

牛原 寛章
HIROAKI USHIHARA

HO

松岡 賢太
KENTA MATSUOKA

HO 25年度新加入

シオネ・シメ・マウ
SIONE SIME MAU

LO 共同キャプテン

ブロディ・レタリック
BRODIE RETALLICK

LO

小瀧 尚弘
NAOHIRO KOTAKI

LO

ジェラード・カウリートゥイオティ
GERARD COWLEY-TUIOTI

LO

今村 陽良
TAKARA IMAMURA

LO

ワイサケ・ララトゥブア
WAISAKE RARATUBUA

LO 25年度新加入

本橋 拓馬
TAKUMA MOTOHASHI

FL

橋本 皓
HIKARU HASHIMOTO

FL

前田 剛
GO MAEDA

FL

サウマキ アマナキ
AMANAKI SAUMAKI

FL 24年度新加入

ソセフォ・ファカタヴァ
SOSEFO FAKATAVA

FL

福西 隼杜
HAYATO FUKUNISHI

FL 25年度新加入

ソロモネ・フナキ
SOLOMONE FUNAKI

NO8

ティエナン・コストリー
TIENNAN COSTLEY

NO8

ヴィリー・ポトヒエッター
WILLIE POTGIETER

SH

日和佐 篤
ATSUSHI HIWASA

SH

徳田 健太
KENTA TOKUDA

SH

中嶋 大希
DAIKI NAKAJIMA

SH

小畑 健太郎
KENTARO OBATA

SH 25年度新加入

上村 樹輝
ITSUKI KAMIMURA

SO

ブリン・ガットランド
BRYN GATLAND

SO

日下 太平
TAIHEI KUSAKA

SO 共同キャプテン

李 承信
SEUNGSIN LEE

CTB

ラファエレ ティモシー
TIMOTHY LAFAELE

CTB

マイケル・リトル
MICHAEL LITTLE

CTB

ナニ・ラウマペ
NGANI LAUMAPE

CTB

林 真太郎
SHINTARO HAYASHI

CTB

クイントン・マヒナ
QUINTON MAHINA

CTB

濱野 隼大
JUNTA HAMANO

CTB

タリ・イオアサ
TALI IOASA

WTB

山下 楽平
RAKUHEI YAMASHITA

WTB

アタアタ・モエアキオラ
ATAATA MOEAKIOLA

WTB 24年度新加入

イノケ・ブルア
INOKE BURUA

WTB

杉本 崇馬
SOMA SUGIMOTO

WTB 24年度新加入

タリロトゥ・ファカトゥロロ
TALILOTU FAKATULOLO

WTB 24年度新加入

船曳 涼太
RYOTA FUNABIKI

WTB 25年度新加入

植田 和磨
KAZUMA UEDA

FB

山中 亮平
RYOHEI YAMANAKA

FB

井関 信介
SHINSUKE ISEKI

FB

松永 貫汰
KANTA MATSUNAGA

FB 24年度新加入

伊藤 大祐
DAISUKE ITO

UTB 25年度新加入

辻野 隼大
HAYATA TSUJINO

マスコットキャラクター

コーロクン
KOROKUN

退団選手 山本 幸輝 / 高橋 陽大 / ジョージ・ターナー / 牛原 寛章 / サウマキ アマナキ / 小畑 健太郎
日下 太平 / ナニ・ラウマペ / 林 真太郎 / クイントン・マヒナ / 山下 楽平 / 山中 亮平

STAFF 【スタッフ】

ラグビーセンター担当役員	中森 慶太郎
ディレクター	廣畑 純也
チームディレクター	弘津 英司
ラグビーコーチ/チームアンバサダー	ウェイン・スミス
ディレクターオブラグビー/ヘッドコーチ	デイブ・レニー
FWコーチ	ダン・マクファーランド
アタックコーチ	マイク・ブレア
ディフェンスコーチ	ウェスリー・クラーク
BKコーチ/アカデミーコーチ	森田 恭平
スクラムコーチ	平島 久照
スキルコーチ	クレイグ・スチュワート
ヘッドアスレティック パフォーマンスコーチ	フィル・ヒーリー
S&Cコーチ	ヘイデン・ネルソン
S&Cコーチ	中村 龍
アシスタントS&Cコーチ	佐々木 貴大
チームマネージャー	藤 高之
アシスタントチームマネージャー	ジョー・ラッシュ
アシスタントチームマネージャー	沢居 寛也
チーフアドミニストレーター	白原 真菜美
アドミニストレーター	白原 翠
チームメディアマネージャー	田中 大治郎
普及・アカデミーコーチ	今村 順一
普及・アカデミーコーチ	長崎 健太郎
普及・アカデミーコーチ	竹内 佳乃
リクルート	松井 祥寛
コーディネーター	山口 奨
通訳	濱本 聡仁
通訳	尾崎 悠馬
ヘッドアナリスト	ジェームズ・マーティン
アナリスト	山家 壮貴
アナリスト	アラン・ホッジ
チーフアスレティックトレーナー	五明 浩一郎
アスレティックトレーナー	谷山 大季
アスレティックトレーナー	佐藤 秀幸
アスレティックトレーナー	脇田 涼平
セラピスト	西村 彰悟
栄養士	宮崎 志帆
アドバイザー	増保 輝則
アンバサダー	大畑 大介
チームドクター	黒田 良祐
チームドクター	松本 彰生
チームドクター	河本 旭哉
チームドクター	星野 祐一
チームドクター	黒田 雄一
チームドクター	亀長 智幸

Season Result 【シーズン成績】

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 | NTT

■ リーグ戦成績

18試合 10勝 8負　　勝点51　　5位

ホストゲーム［9試合開催］　ホストゲーム総観客数：72,447人　ホストゲーム平均観客数：8,050人

節	試合日	対戦チーム	試合会場	試合結果	スコア	観客数
第1節 VISITOR	12月21日(土)	静岡ブルーレヴズ	静　岡／ヤマハ	●	13-15	8,498
第2節 HOST	12月29日(日)	横浜キヤノンイーグルス	兵　庫／ノエスタ	○	36-18	15,292
第3節 VISITOR	1月5日(日)	東芝ブレイブルーパス東京	東　京／味の素	●	26-32	9,605
第4節 VISITOR	1月12日(日)	三菱重工相模原ダイナボアーズ	神奈川／ギオンス	●	26-34	3,638
第5節 HOST	1月19日(日)	浦安D-Rocks	兵　庫／ノエスタ	○	50-22	8,983
第6節 HOST	2月1日(土)	リコーブラックラムズ東京	兵　庫／ユニバ	○	44-15	4,738
第7節 HOST	2月8日(土)	東京サントリーサンゴリアス	兵　庫／ユニバ	●	29-31	5,585
第8節 VISITOR	2月15日(土)	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	東　京／えどりく	●	20-25	4,175
第9節 HOST	2月22日(土)	トヨタヴェルブリッツ	大　阪／花園	○	63-21	9,295
第10節 VISITOR	3月2日(日)	埼玉パナソニックワイルドナイツ	埼　玉／熊谷	●	32-46	7,128
第11節 HOST	3月15日(土)	三重ホンダヒート	兵　庫／ユニバ	○	47-5	5,109
第12節 VISITOR	3月23日(日)	東京サントリーサンゴリアス	東　京／秩父宮	○	39-37	9,663
第13節 VISITOR	3月30日(日)	リコーブラックラムズ東京	東　京／秩父宮	○	27-24	7,482
第14節 HOST	4月6日(日)	東芝ブレイブルーパス東京	兵　庫／ユニバ	●	28-73	8,053
第15節 VISITOR	4月12日(土)	浦安D-Rocks	千　葉／ゼットエー	○	33-20	1,605
第16節 HOST	4月26日(土)	三菱重工相模原ダイナボアーズ	大　阪／花園	○	59-33	7,401
第17節 VISITOR	5月4日(日)	横浜キヤノンイーグルス	東　京／秩父宮	○	47-29	8,899
第18節 HOST	5月10日(土)	静岡ブルーレヴズ	兵　庫／ノエスタ	●	23-29	7,991

ホストゲーム歴代最高来場者数

■ プレーオフトーナメント

	試合日	対戦チーム	試合会場	試合結果	スコア	観客数
準々決勝	5月17日(土)	静岡ブルーレヴズ	大　阪／花園	○	35-20	7,006
準決勝	5月24日(土)	東芝ブレイブルーパス東京	東　京／秩父宮	●	3-31	16,253
3位決定戦	5月31日(土)	埼玉パナソニックワイルドナイツ	東　京／秩父宮	○	22-17	8,151

■ リーグ戦(ディビジョン1)順位表

順位	チーム	試合数	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	東芝ブレイブルーパス東京	18	71	15	1	2	741	480	261
2	埼玉パナソニックワイルドナイツ	18	71	14	2	2	727	437	290
3	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	18	69	14	2	2	606	361	245
4	静岡ブルーレヴズ	18	63	14	0	4	616	504	112
5	コベルコ神戸スティーラーズ	18	51	10	0	8	642	509	133
6	東京サントリーサンゴリアス	18	40	8	2	8	542	568	-26
7	リコーブラックラムズ東京	18	33	6	0	12	504	521	-17
8	横浜キヤノンイーグルス	18	30	6	0	12	518	566	-48
9	三菱重工相模原ダイナボアーズ	18	26	6	0	12	436	653	-217
10	トヨタヴェルブリッツ	18	24	4	1	13	445	617	-172
11	三重ホンダヒート	18	18	4	0	14	417	711	-294
12	浦安D-Rocks	18	14	3	0	15	465	732	-267

■ 最終順位

順位	チーム
1	東芝ブレイブルーパス東京
2	クボタスピアーズ船橋･東京ベイ
3	コベルコ神戸スティーラーズ
4	埼玉パナソニックワイルドナイツ
5	静岡ブルーレヴズ
6	東京サントリーサンゴリアス
7	リコーブラックラムズ東京
8	横浜キヤノンイーグルス
9	三菱重工相模原ダイナボアーズ
10	トヨタヴェルブリッツ
11	三重ホンダヒート
12	浦安D-Rocks

Award 【NTTジャパンラグビー リーグワン2024-25 アワード】

チーム表彰

ディビジョン1　3位（初受賞）

コベルコ神戸スティーラーズ

個人表彰

ベスト15

LO ブロディ・レタリック（初受賞）

Team Activities & Individual Records 【チームの活動・個人記録】

Team Activities 【チームの活動】

2024

9月	11日	NTTリーグワン2024-25に向けて始動
	20日~27日	宮崎合宿
11月	9日	プレシーズンマッチVSクボタスピアーズ船橋・東京ベイ(クボタG)
	16日	プレシーズンマッチ VSマツダスカイアクティブズ広島(神戸G) コベルコ神戸スティーラーズ フェスタ2024
	22日	プレシーズンマッチVSトヨタヴェルブリッツ(神戸G)
12月	2日	兵庫県、神戸市、神戸新聞社を表敬訪問
	7日	プレシーズンマッチ VS花園近鉄ライナーズ(神戸G) NTTリーグワン2024-25 開幕前記者会見
	12日~14日	和歌山ミニキャンプ
	13日	プレシーズンマッチVS 三重ホンダヒート(上富田G)
	21日~5月10日	「NTTジャパンラグビー リーグワン2024-25」(リーグ戦全18試合)
	29日	パートナー決起集会

2025

1月	12日	トレーニングマッチVSトヨタヴェルブリッツ(トヨタG)
	16日・17日	「阪神淡路大震災1.17のつどい」に参加
		第5節VS浦安D-Racksにて「1.17メモリアルジャージ ~阪神・淡路大震災30年~」を着用
	19日	トレーニングマッチ VS レッドハリケーンズ大阪(ドコモG)
	24日	2025年度新加入選手発表
2月	15日	トレーニングマッチVS レッドハリケーンズ大阪(神戸G)
	22日	トレーニングマッチVSトヨタヴェルブリッツ(花園第2G)
3月	16日	トレーニングマッチ VS三重ホンダヒート(神戸G)
4月	6日	トレーニングマッチVS 関西学院大学(神戸G)
	27日	トレーニングマッチVS U20日本代表候補(神戸G)
5月	17日~6月1日	プレーオフトーナメント
6月	4日	シーズン終了報告のため兵庫県、神戸市、神戸新聞社を表敬訪問
	5日	シーズン総括記者会見
	6日	パートナーシーズン報告会
	7日	納会、Steel Mates感謝祭2024-25

Individual Records 【個人記録】

SH 日和佐 篤
「リーグ戦通算150試合出場達成」

●初出場試合(当時サントリーサンゴリアス所属)
2010年9月10日 トップリーグ2010-2011
第2節 VS リコーブラックラムズ(秩父宮ラグビー場)

●リーグ戦通算150試合出場達成試合
2025年1月19日 NTTリーグワン2024-25
第5節 VS 浦安D-Rocks(ノエビアスタジアム神戸)

WTB 山下 楽平
「リーグ戦通算100試合出場達成」

●初出場試合
2014年8月24日 トップリーグ2014-2015
1stステージ第1節 VS リコーブラックラムズ(西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場)

●リーグ戦通算100試合出場達成試合
2025年4月12日 NTTリーグワン2024-25
第15節 VS 浦安D-Rocks(ゼットエーオリプリスタジアム)

CTB ラファエレ ティモシー
「リーグ戦通算100試合出場達成」

●初出場試合(当時コカ・コーラレッドスパークス所属)
2014年10月12日 トップリーグ2014-2015
1stステージ第6節 VS キヤノンイーグルス(大分市営陸上競技場)

●リーグ戦通算100試合出場達成試合
2025年5月10日 NTTリーグワン2024-25
第18節 VS 静岡ブルーレヴズ(ノエビアスタジアム神戸)

Hanshin-Awaji Earthquake Related Action

阪神・淡路大震災
30年関連事業

神戸製鋼ラグビー部（当時）が日本選手権７連覇を達成した２日後の1995年１月17日に「阪神・淡路大震災」が発生し、兵庫県、神戸市は甚大な被害を受けました。兵庫県、神戸市をホストエリアとするチームとして、そしてまた震災を経験したチームとして、震災を風化させず次世代へと「語り継ぐ」ことは私たちの大事な役目だと考えています。2025年１月17日で阪神・淡路大震災の発生から30年の節目を迎え、チームは「1.17メモリアルジャージ〜阪神・淡路大震災30年〜」を着用して試合に臨むなど震災を「語り継ぐ」ためのさまざまな活動を行って参りました。

「1.17メモリアルジャージ〜阪神・淡路大震災30年〜」着用

1月19日、ノエビアスタジアム神戸で開催の第5節浦安D-Rocks戦にて、選手らがデザインを考案した「1.17メモリアルジャージ〜阪神・淡路大震災30年〜」をこの日限定で特別に着用して試合に臨みました。公式戦において予め登録されたジャージ以外で試合に臨むのはトップリーグ以降、チームとして初の試みとなります。「神戸の方々とともに震災を乗り越えて、今があること」や「1.17を忘れずに、記憶を語り継いでいくこと」を心に刻んで、神戸のために戦い、見事勝利を収めました。

「1.17メモリアルジャージ〜阪神・淡路大震災30年〜」コンセプト

【希望の灯り】
阪神・淡路大震災で亡くなった人たちを追悼するとともに、震災で培われた「きずな・支えあう心」「やさしさ・思いやり」の大切さを次世代へ語り継いでいくために行われている「1.17のつどい」の様子を表現しています。

【神戸のまちと市民の夢と希望】
阪神・淡路大震災の記憶を次の世代に語り継ぐ、神戸のまちと市民の夢と希望を象徴する行事として開催されている「神戸ルミナリエ」のイルミネーションを表現している。

「阪神・淡路大震災」メッセージ動画

「阪神・淡路大震災」を風化させず、伝え続けていくことを目的として、震災から25年目となる2020年から「メッセージ動画」を制作し、チーム公式YouTubeチャンネルで毎年1月17日5時46分に公開、また、ホストゲームの試合会場大型ビジョンにて上映してきました。2025年1月17日で阪神・淡路大震災から30年を迎えるにあたり、今年の「メッセージ動画」は、7連覇のメンバーで、現在チームディレクターを務める弘津 英司による被災当時の街やチーム状況の回顧のほか、現役選手がこれからの神戸について語る特別な内容となりました。

「阪神淡路大震災1.17のつどい」参加

これまでチームは阪神・淡路大震災が発生した1月17日に毎年クラブハウスで追悼の祈りを捧げてきましたが、震災から30年という節目を迎えるにあたり、今一度神戸のために協力したいという思いから、1月16日、17日に行われる「阪神淡路大震災1.17のつどい」（※）に選手、スタッフ全員がボランティアとして参加しました。選手、スタッフは3つのグループに分かれて、16日の午後、17日の早朝と午後にそれぞれ参加し、「1.17のつどい」を通して、神戸への思い、震災を風化させてはいけないという思いをより一層強くした様子でした。

※阪神・淡路大震災でお亡くなりになられた方を追悼するとともに、震災で培われた「きずな・支えあう心」「やさしさ・思いやり」の大切さを次世代へ語り継いでいくため毎年1月17日に開催されています。

「NPO法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り」への寄付

選手が着用した「1.17メモリアルジャージ〜阪神・淡路大震災30年〜」をチャリティーオークションに出品し、本オークションの収益およびオフィシャルグッズショップで販売したメモリアルジャージの一部収益を合わせた1,929,700円を阪神・淡路大震災を後世へ伝えていくための活動をしている団体「NPO法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り」へ寄付しました。この寄付について、3月15日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催された第11節三重ホンダヒート戦試合終了後、同団体への贈呈式を行いました。

Host Area Activities ▸ ホストエリア活動

2024-25 シーズンよりホストエリアに「兵庫県」を追加登録しました。これにより神戸市を含む兵庫県全域がホストエリアとなり、これまで以上に地域社会に貢献できるよう活動を行って参りました。

KOBE CITY of DESIGN × KOBELCO KOBESTEELERS

2021年9月28日、ラグビーを通じたスポーツ振興、市民の健康増進、地域活性化等を推進することを目的に事業連携協定を締結。コベルコ神戸スティーラーズは、保有リソースを活用した地域貢献活動により一層取り組み、神戸市とともに歩みます。

事業連携協定の目的

1 スポーツの振興およびラグビーワールドカップのレガシー創出
2 市民の健康増進、青少年の健全育成、豊かな社会生活の実現
3 地域活性化
4 国内外への神戸の魅力発信

兵庫県 Hyogo Prefecture × KOBELCO KOBESTEELERS

2023年11月9日にスポーツ振興や地域創生などを中心に連携していくことで合意し包括連携協定を締結。子ども達の試合観戦招待企画や県内大学と連携した地域活性化の取り組みなどの活動を通じて地域・社会に貢献できるよう努めています。

包括連携協定の内容

1 ラグビーを通じたスポーツ振興
2 産官学の連携による地域創生
3 大震災の教訓を風化させない
4 アスリートによる”食の大切さ”の発言

With Kobe 【神戸市各局との事業連携】

文化スポーツ局・教育委員会

〈神戸市全小・中・高校へ試合観戦招待〉

2月8日の第7節と3月15日の第11節の2試合で実施

〈タグラグビー&ラグビー体験教室の実施〉

神戸市内の小学校30校にて実施

〈ラグビー体験教室×食育、ラグビー×人権教室の実施〉

普段の食事や給食の大切さについてメッセージを発信

ラグビー人権教室は今年で11回目の開催

文化スポーツ局

〈神戸市民応援デーを実施〉

12月29日ノエビアスタジアム神戸で開催の第2節にて神戸市民を対象に観戦優待を実施

〈神戸市職員パソコンロック画面へのビジュアルメッセージ〉

12月9日～12月20日まで神戸市職員（約1万人）のPCで投影。今回で4回目の実施

中央区地域協働課

〈「第17回多文化交流フェスティバル」で
ラグビー体験を実施＞〉

約300名の子供たちが参加

長田区地域協働課

〈「第52回神戸まつり長田フェスティバル」に参加〉

ラグビー体験コーナーを実施するほか、チームマスコット「コーロクン」が鉄人広場のイベントステージに出演し、5月10日ノエビアスタジアム神戸で開催のホストゲーム最終戦のPRを行った

須磨区地域協働課

〈「子どもを育むスマハマプロジェクト
コベルコ神戸スティーラーズが
須磨海岸にやってくる！」に参加〉

神戸市の小学生とその保護者と一緒に須磨海岸ビーチクリーン活動を行った後、ラグビー体験を実施

選挙管理委員会

〈神戸市選挙管理委員会と模擬投票イベントを実施〉

2月1日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第6節にて実施

交通局

〈神戸市営地下鉄の車内にチーム紹介掲出〉

〈「神戸市営地下鉄「三宮」
スポーツチーム広告ジャック」実施〉

消防局

〈「火災予防運動」・
「消防団員募集」のPRに協力〉

〈試合会場での相互PR〉

3月15日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第11節では消防車を展示、4月6日に開催の第14節では神戸市消防音楽隊が演奏を披露

危機管理室／企画調整局

〈防災意識を高めるためPRブースを出展〉

1月19日ノエビアスタジアム神戸で開催の第5節にて実施

神戸市スポーツ協会

〈「震災30年 トップチームとつなぐメモリアルウォーク」参加〉

ヴィッセル神戸、INAC神戸とともに参加

健康局

〈狂犬病予防注射の啓発PRに協力〉

こども家庭局 幼保振興課

〈「第9回 kobeっこ親善ラグビー大会」に参加〉

チームマスコットキャラクター「コーロクン」が参加

With Hyogo 【兵庫県との事業連携】

〈兵庫県及び県内各自治体と「試合応援デー」を実施〉

1月19日ノエビアスタジアム神戸で開催の第5節はすべての兵庫県民を対象に、2月1日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第6節は東播西播エリアの自治体を対象に、4月26日東大阪市花園ラグビー場の第16節は阪神エリアの自治体を対象に実施

〈兵庫県おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会への協力〉

兵庫県内開催のホストゲーム6試合でのハーフタイム抽選会において、お米(株式会社トウバン提供の丹波産コシヒカリ)をプレゼント(各試合5kgを1名様)

〈「兵庫県民応援デー」試合会場において防災啓発を実施〉

1月19日ノエビアスタジアム神戸で開催の第5節は阪神・淡路大震災から30年という節目を迎えたこともあり「兵庫県民応援デー」と位置づけ「震災 / 神戸を感じる日」をテーマに開催。芝生広場では災害時に想定される状況をスポーツ競技として体験できるプログラム「防災スポーツ®体験2025 in ノエビアスタジアム神戸」を実施

〈「西播磨フロンティア祭2024」で初心者向けラグビー体験教室を実施〉

小学生から大人まで約20名が参加

〈兵庫県警察との取り組み〉

3月15日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第11節にてパトカーなどの特殊車両を展示、兵庫県警察音楽隊による演奏も行った

〈産官学連携事業　兵庫県立大学と「スポーツを通じた街おこし」〉

兵庫県とコベルコ神戸スティーラーズとの包括連携協定の枠組みに兵庫県立大学が加わり、チームを応援するサポートステーションを学生目線で紹介するチラシ「サポートステーションニュース」を制作し、学生自らが試合会場で配布

〈「ひょうごあるくと大運動会」にチームグッズを提供〉

兵庫県が取り組む事業所対抗ウォーキングイベントに賛同し、チームグッズを賞品として提供

Regional Cooperation 【地域連携事業】

コベルコ神戸スティーラーズは地域と連携し、さまざまな活動を行って参りました。

地域連携

〈神戸市の地域活性化を音楽とスポーツで促進を目的とした連携〉

チームのゴールドパートナーであるキリンビール株式会社ならびに株式会社ワーナーミュージック・ジャパン（以下WMJ）と、音楽とスポーツを軸にした様々な取り組みを通じて、神戸市の地域文化や経済をさらに活性化するために3社で連携していくことになり、第一弾として、WMJ所属で神戸出身のアーティスト、Fear, and Loathing in Las Vegas がオフィシャルチームソング「Song of Steelers」を制作。ホストゲームの演出などで使用

〈「兵庫県」「神戸市」「神戸新聞社」を表敬訪問〉

「NTTジャパンラグビー リーグワン 2024-25」開幕に向けて、12月2日兵庫県（左）、神戸市（中央）、神戸新聞社（右）を表敬訪問

グッズ展開

〈間伐材キーホルダー〉

六甲山の間伐材を活用したキーホルダーを販売。売上の一部は六甲山の森林を守り育てていくことを目的に設立された「六甲山もりづくり基金」に充当

SDGs 環境保全

〈カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet® カトラリー採用〉

ホストゲームの“神戸マルシェ”（飲食売店）にて株式会社カネカで開発された100%バイオマス由来の生分解性バイオポリマーGreen Planet製のストロー、スプーン、フォークを提供

〈「KOBELCOの森で遊ぼう！学ぼう！」に参加〉

兵庫県立三木山森林公園内にあるKOBELCOの森で小学生を対象に森に親しみ、森を考え、森を大切にする気持ちを育んでもらうことを目的に開催

イベント参加

〈「たんぼラグビー in 姫路たにうち2024」〉

2022年から参加し、今回で3回目

〈「TerrasMA（テラスマ）」のオープニングイベント〉

ラグビー体験、選手トークショーを実施

〈「第50回兵庫県フェニックス ラグビーフェスティバル」〉

兵庫県内のラグビースクールが参加する交流会に参加

〈「KOBE SPORTS PARK FESTA 2024」〉

ラグビー体験およびグッズショップを出店

〈「第41回 元町夜市」〉

ラグビー体験を実施

〈「生田神社 大海夏祭」〉

ラグビー体験を実施

〈「新開地夏まつり2024」〉

ラグビー体験および選手によるパスの実演を実施

〈「第14回UNIVER祭」〉

ラグビー体験およびグッズショップを出店

〈「御影クラッセにコベルコ神戸スティーラーズがやってくる！」〉

「御影エリアプロジェクト」の一環で御影クラッセとのコラボレーションイベントを実施、今回で7回目の実施

社会貢献

〈兵庫盲導犬協会〉

4月6日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第14節では盲導犬支援募金、チャリティグッズ販売を実施

〈ミャンマー地震義援金活動〉

第14節から3試合のホストゲームで義援金活動を行い、日本赤十字社を通じて166,896円を被災地に届けた

〈救命講習を受講〉

2023-24シーズンのホストゲームの平均来場者数が10,000人を超えたことから、自分たちの周りで救命処置が必要な場面に遭遇した際に、迅速に対応ができるように、試合運営に関わるチームスタッフ14名が神戸市消防局による「救命講習」を受講

〈児童見守り隊活動〉

2019年6月より神戸市立灘の浜小学校と神戸市立なぎさ小学校で児童見守り活動を実施

〈いわき市復興支援活動　ラグビークリニック〉

2011年に発生した東日本大震災から復興の道のりを歩んでいる福島県ラグビーフットボール協会ならびにいわき市ラグビーフットボール協会より復興支援活動として協力依頼があり実現。選手3名を派遣し、ラグビークリニックを開催

Grassroots Promotion ▸ 普及活動

コベルコ神戸スティーラーズ小学校卒業記念交流戦

3月15日神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催の第11節三重ホンダビート戦の前に「Harvest Global Presents コベルコ神戸スティーラーズ小学校卒業記念交流戦」(共催:コベルコ神戸スティーラーズ、一般社団法人兵庫県ラグビーフットボール協会　協賛:ハーベストグローバル合同会社)を開催。この大会は、大畑 大介アンバサダーの「レギュラーであるなし関係なく6年生全員がチームのユニフォームを着て、勝敗にこだわることなく試合をし、小学校最後の思い出を作ってほしい」との思いから2022年より実施しており、今年で4回目となります。今大会には兵庫県下の19ラグビースクール・クラブ、総勢300人が参加し、大変盛り上がりました。

神戸スティーラーズカップ2025

6月14日・15日にコベルコ神戸スティーラーズラグビーグラウンド、KOBELCOスポーツパーク人工芝グラウンドにて兵庫県下の17チームと奈良県下の1チーム総勢300人が参加し、「Harvest Global Presents 神戸スティーラーズカップ2025」(主催:コベルコ神戸スティーラーズ 協賛:ハーベストグローバル合同会社)を開催しました。この大会は、小学生ラグビーの普及と育成・発展、および小学生プレイヤーの試合機会を創出し、プレーヤー達が主体性を発揮できる環境を提供すること、また卒業後もラグビーを続けるきっかけ作りを目的としています。

■大会特別ルール

①コーチ・保護者は2日間にわたり、怒ること・プレーの指示は絶対に禁止。(試合中の選手交代の指示はOK)

②試合前、試合中、試合後の全ての場面で怒声や罵声、指示を発した場合は退場処分とする場合あり

③各選手に1日目9分以上、2日目13分以上のプレータイムを必ず与えること

タグラグビー＆ラグビー体験教室

神戸市文化スポーツ局・神戸市教育委員会と連携し、年間30校の小学校にてラグビー教室を実施しました。実施した学校にはラグビーボール5球をプレゼント。この活動を通じて、子供達にはチームワークの大切さ、おもいやりの心を学んでもらえるよう取り組んでいます。

スポーツNPO法人SCIXとの事業連携

2022年11月1日、神戸を拠点に活動するスポーツNPO法人SCIX(初代理事長・平尾誠二)と事業連携協定を締結。スポーツおよびラグビーの振興と子供たちの健全育成、人材育成、神戸市民の健康増進や地域活性化に協働して取り組んでいます。ホストゲームやイベントではSCIX女子選手にサポートしてもらうなど事業連携をさらに強化しています。また、2025年4月、ラグビーをさらに幅広い層の皆さんに楽しんでいただくことを目的に、『SCIXタグラグビークラブ』を設立しました。

Grassroots Sponsorship ▸ 高校ラグビー協賛事業

KOBELCOグループは、“社会貢献”を企業活動の重要な柱の一つとして位置付けています。その一環としてラグビー競技の活性化や競技人口の拡大に向けた活動を継続し、高校生ラガーを応援しています。2005年から開催している「KOBELCO CUP」は単独でチームが編成できない環境にいる18歳以下の選手にとっても重要な大会になっています。また、東大阪市花園ラグビー場で開催の「花園」こと「全国高等学校ラグビーフットボール大会」にもKOBELCOグループは特別協賛しております。

「KOBELCO CUP2024」への特別協賛

KOBELCOグループが特別協賛する「KOBELCO CUP2024」(第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会、第14回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会)が、アンダーアーマー菅平サニアパークにて開催され、2005年からはじまった「全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会」は、今回で20回を迎えました。全国9ブロックから選抜されたU17代表選手のラグビー競技に必要な基礎体力・技術・知識等、選手の資質向上を図る「U17の部」は、近畿ブロックが連覇を達成し、単独チームでは全国高校ラグビー大会への出場が叶わない部員不足の高校の生徒で選抜チームを編成した「U18の部」は九州ブロックが制しました。15人制女子ラグビーの強化、発展を目的とする「全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会」は九州ブロックが優勝。
また、大会にはコベルコ神戸スティーラーズから現役選手15名とアカデミーコーチ2名の計17名を派遣し、U18の部および女子チームを指導。期間中は高校生ラガーとの交流会が行われるなど、充実した時間を過ごしました。
本大会の開催目的である「ラグビーフットボールの普及と競技力の向上を目指す」ことに貢献できるよう今後も努めてまいります。

「全国高校ラグビー大会」への特別協賛

KOBELCOグループが特別協賛する「第104回全国高校ラグビー大会」が、2024年12月27日から2025年1月7日まで東大阪市花園ラグビー場で開催されました。本大会期間中には、昨年夏に行われた「KOBELCO CUP 2024」(第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会、第14回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会)から選出された選手が東西に分かれて試合を行う「U18花園女子15人制」「第17回U18合同チーム東西対抗戦～もうひとつの花園～」も実施されました。
今後もKOBELCOグループは「KOBELCO CUP」と合わせて支援を続けていき、ラグビーの活性化と競技人口の裾野開拓、そして世界で活躍する次世代の育成に取り組んでまいります。

Academy ▸ アカデミー

日本全国、さらには世界へ羽ばたいていける選手の育成をコンセプトとしたアカデミーは 2024 年度で創設から 4 年目を迎えました。関西に拠点を置くリーグワンチームのアカデミーとの交流も継続しており、また、全国でも有数の強豪校である東海大学付属大阪仰星高等学校中等部や東生野中学校との対戦では 1 勝 1 敗という戦績で終え、積み上げてきたトレーニングの成果を発揮できたと同時に、今後の活動に向けた課題を実感する 1 年となりました。

アカデミー概要 2024年度

・場所：コベルコ神戸スティーラーズラグビーグラウンド
・活動日数：46日
（トレーニング：40回・試合：小学生2回、中学生4回）
・コーチ：今村 順一、森田 恭平、長崎 健太郎、竹内 佳乃、
大石 嶺、濱島 悠輔
・登録選手数：85名
小学5・6年生35名、中学生50名

VALUE【実現したい未来】

・兵庫県から日本ラグビーをリードし、世界で活躍できる選手を育成する。

MISSION【使命・存在意義】

・平日に子供たちにラグビーができる環境を提供し、兵庫県のラグビー普及に寄与する。
・ラグビー（スポーツ）を通じて、豊かな人間形成に寄与する。

POLICY【方針】

・ラグビーの構造を理解し、ハンドリング、状況判断といった基本スキルを高いレベルで遂行できるようにサポートする。
・楽しいからこそ、成長できる環境を作る。
・自ら考える力、決断する力、自分の考えを周囲に伝える力、そして傾聴する力を身につけ、自主性・主体性を持って行動できる魅力ある人間形成をサポートする。

小学5・6年生の部

中学生の部

Steel Mates ▸ ファンクラブ

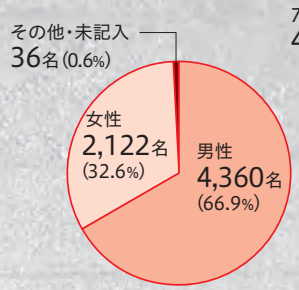
チームオフィシャルファンクラブは、2024 年 10 月から 2025 年 5 月まで会員を募集し、有料会員・無料会員合わせて約 7,600 名の方々にご入会いただきました。今シーズンは背番号入りオーセンティックジャージの特典が付いた新たなカテゴリー「プレミアム会員」を新設し、抽選で約 100 名の方々にご入会いただきました。また、ホストゲーム恒例の試合会場抽選イベントでは、「ビッグジャージベアラー」、「キックオフボールプレゼンター」、「プレーヤーオブザマッチ表彰プレゼンター」、プレミアム / ゴールド会員限定「選手バス出迎え隊」、そして今シーズンから実施された試合後表彰「コベルコ神戸ビーフ賞」のプレゼンター権利もファンクラブ会員に提供し、合わせて約 500 名の方々に、会員しか体験できないイベントをお楽しみいただきました。その他、シーズン終了後の 6 月 7 日には有料会員限定ファン感謝祭（SteelMates 感謝祭）を KOBELCO スポーツパーク人工芝グラウンドにて開催。当日は約 1,200 名の有料会員にご来場いただきました。

2024-25シーズン会員情報 ※2025年5月31日時点

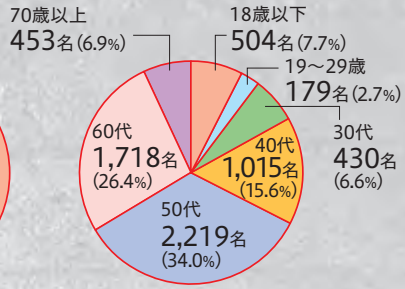
有料会員：**6,518**名

無料会員：**1,093**名

2024-25シーズン 有料会員男女内訳



2024-25シーズン 有料会員年代内訳

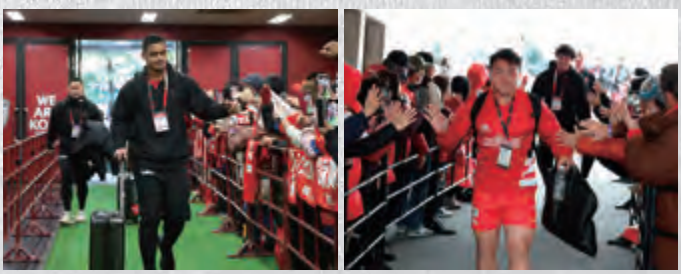


＜ファンクラブ会員向け実施イベント＞

- ・ポイントサービス（来場ポイント・ラストトライクイズ）
- ・来場記録付与サービス
- ・プレミアム／ゴールド会員限定クラブハウスツアー＆会員交流会
- ・プレミアム／ゴールド会員限定ラグビーフェスタ限定観戦エリア開放
- ・プレミアム／ゴールド会員限定選手バス出迎え隊
- ・ジュニア会員限定ホストゲーム来場プレゼント（ガチャ）
- ・有料会員限定ビッグジャージベアラー
- ・有料会員限定キックオフボールプレゼンター
- ・有料会員限定プレーヤーオブザマッチプレゼンター
- ・有料会員限定コベルコ神戸ビーフ賞プレゼンター
- ・有料会員限定ビジターゲーム観戦会
- ・有料会員限定コンテンツ配信
- ・有料会員限定グッズ受注販売
- ・有料会員限定オフィシャルグッズ先行販売
- ・有料会員限定ファン感謝祭

クラブハウスツアー

ポイントサービス


選手バス出迎え隊
左:ノエビアスタジアム神戸にて、右:神戸総合運動公園ユニバー記念競技場にて

ビッグジャージベアラー

キックオフボールプレゼンター

プレーヤーオブザマッチプレゼンター

コベルコ神戸ビーフ賞プレゼンター

ビジターゲーム観戦会

会員限定グッズ「ダイバーズウォッチ」

ファン感謝祭

Host Game Ticket ▸ ホストゲームチケット

2024-25 シーズンからは、新たなファンクラブシステムとの連携に伴い、公式チケットサイトを「Ticket Rugby」へ移行。ホスト・ビジターかかわらずチケットの購入が可能となり、利便性向上を図りました。昨シーズンから好評いただいている自由席からのアップグレードや、雨天時の席種変更サービスも引き続き実施。また、チーム初となる「シーズンシート」を導入し、継続的な観戦ニーズにも対応しました。

ノエビアスタジアム神戸

第 2 節 12月29日(日)横浜キヤノンイーグルス A
第 5 節　1月19日(日)浦安D-Rocks B
第18節　5月10日(土)静岡ブルーレヴズ A

席種	A価格 一般	B価格 一般
❶ロイヤルシート	9,000円	8,000円
❷メインSS指定席前段	7,500円	6,500円
❸メインSS指定席後段	6,000円	5,500円
❹メインS指定席	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❺メインA指定席	大人 4,000円	3,500円
	小中高 1,500円	1,000円
❻バックSS指定席前段	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❼バックSS指定席後段	大人 4,000円	3,500円
	小中高 1,500円	1,000円
❽スティーラーズエキサイティングシート（指定席・50%市松配席）	大人 3,500円	3,000円
	小中高 1,200円	700円
❾自由席エリア	大人 3,000円	2,500円
	小中高 1,000円	500円
❿車椅子指定席	2,500円	2,000円

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

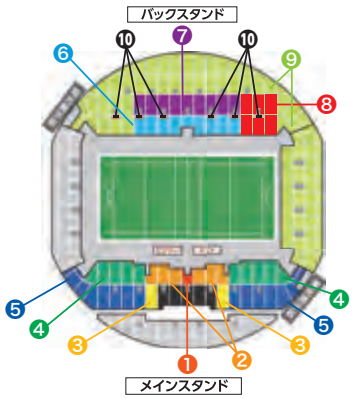
第 6 節 2月　1日(土)リコーブラックラムズ東京 B
第 7 節 2月　8日(土)東京サントリーサンゴリアス A
第11節 3月15日(土)三重ホンダヒート A
第14節 4月　6日(日)東芝ブレイブルーパス東京 A

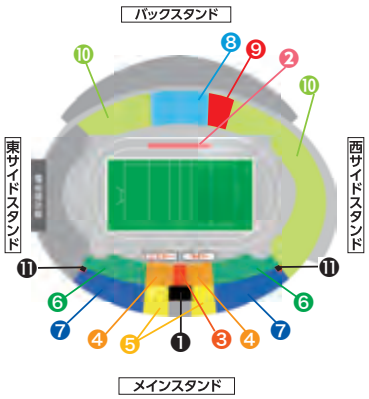
席種	A価格 一般	B価格 一般
❶KOBELCO EXECUTIVE SEATS	11,000円	10,000円
❷ピッチサイドシート	9,000円	8,000円
❸ロイヤルシート	9,000円	8,000円
❹メインSS指定席前段	7,500円	6,500円
❺メインSS指定席後段	6,000円	5,500円
❻メインS指定席	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❼メインA指定席	大人 4,000円	3,500円
	小中高 1,500円	1,000円
❽バックSS指定席（50%市松配席）	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❾スティーラーズエキサイティングシート（指定席・50%市松配席）	大人 3,500円	3,000円
	小中高 1,200円	700円
❿自由席エリア	大人 3,000円	2,500円
	小中高 1,000円	500円
⓫車椅子指定席	2,500円	2,000円

東大阪市花園ラグビー場

第 9 節 2月22日(土)トヨタヴェルブリッツ A
第16節 4月26日(土)三菱重工相模原ダイナボアーズ B

席種	A価格 一般	B価格 一般
❶ロイヤルシート	9,000円	8,000円
❷メインSS指定席前段	7,500円	6,500円
❸メインSS指定席後段	6,000円	5,500円
❹メインS指定席	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❺メインA指定席	大人 4,000円	3,500円
	小中高 1,500円	1,000円
❻バックSS指定席前段	大人 5,000円	4,500円
	小中高 2,000円	1,500円
❼バックSS指定席後段	大人 4,000円	3,500円
	小中高 1,500円	1,000円
❽スティーラーズエキサイティングシート（指定席・50%市松配席）	大人 3,500円	3,000円
	小中高 1,200円	700円
❾自由席エリア	大人 3,000円	2,500円
	小中高 1,000円	500円
❿車椅子指定席	2,500円	2,000円





シーズンシート

ホストゲーム全9試合を、「あなただけの特別な指定席で」というコンセプトのもと、観戦のたびに席を確保する手間なく、上質な時間をお約束する「シーズンシート」を販売しました。チケットのデザインも9試合とも異なるデザインでコレクションできる仕様に。ワンランク上のラグビー観戦サービスを提供しました。

席種	シーズンシートチケット価格(税込)	
●ロイヤルシート	共通	65,000円
●メインSS指定席前段	共通	53,000円
●メインS指定席	大人	36,000円
	小中高	13,000円
●バックSS指定席（50%市松配席）	共通	36,000円
	小中高	13,000円
●スティーラーズエキサイティングシート（指定席・50%市松配席）	大人	25,000円
	小中高	7,000円

ノエビアスタジアム神戸限定「ボックスシート」

ノエビアスタジアム神戸で開催の3試合（第2節・第5節・第18節）限定の席種として、バックスタンドの前段と後段に位置する4席セットでご利用いただけるテーブル付きのシートを販売しました。

ボックスシート（バック前段） A価格 24,000円　B価格 22,000円
ボックスシート（バック後段） A価格 20,000円　B価格 18,000円

前段でも後段でも、4席セットのテーブル付き

前段から見た光景

KOBE "SMILE" PARK ▸ ホストゲーム試合会場イベント

コベルコ神戸スティーラーズのホストゲームでは毎試合「笑顔あふれる空間」をご来場の皆様に体感いただけるよう、「KOBE“SMILE”PARK」と称したイベントを開催しました。

日付入りフォトスポット

歴代ジャージ展示

ラグビー体験コーナー

選手写真入りウェルカムボード

コーロクンのワンダーランド

第2節 12月29日(日)

ノエビアスタジアム神戸 vs 横浜キヤノンイーグルス

シーズン記念Tシャツをプレゼント

第5節 1月19日(日)

神戸新聞DAY ノエビアスタジアム神戸 vs 浦安D-Rocks

「自衛隊防災フェス2025 inノエビアスタジアム神戸」

「防災スポーツ®体験2025 in ノエビアスタジアム神戸」を開催

第6節 2月1日(土)

大林組 MAKE BEYOND マッチ

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
vs リコーブラックラムズ東京

神戸ブラジル協会サンバチームが登場!

第7節 2月8日(土)

日本郵船スペシャルマッチ

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
vs 東京サントリーサンゴリアス

亀井堂総本店×コベルコ神戸スティーラーズ オリジナル瓦せんべいをプレゼント

KAY-I(ケイアイ)さんが登場

第9節 2月22日(土)

大和ハウスグループスペシャルマッチ

東大阪市花園ラグビー場
vs トヨタヴェルブリッツ

ガールズホッケーシャツをプレゼント &ガールズフェスタ限定のフォトスポット

自動車レース「SUPER GTシリーズ」に参戦する「TGR TEAM SARD」のレースアンバサダー「KOBELCO GIRLS」が登場

第11節 3月15日(土)

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場 vs 三重ホンダヒート

はたらくクルマが大集合!

「オリジナルナップサック」をプレゼント

第14節 4月6日(日)

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場 vs 東芝ブレイブルーパス東京

KOBELCOグループ イメージキャラクターの奈緒さんが来場

第16節 4月26日(土)

“K”LINEスペシャルサンクスマッチ

東大阪市花園ラグビー場
vs 三菱重工相模原ダイナボアーズ

レインボーフラッグをプレゼント

第18節 5月10日(土)

中嶋産業スペシャルマッチ

ノエビアスタジアム神戸
vs 静岡ブルーレヴズ

オリジナルうちわをプレゼント

Public Relations ▸ 広報活動

Homepage【チーム公式HP】 www.kobesteelers.com

チーム公式HP

年間アクセス人数 75万2,746人

年間アクセス回数 166万8,149回

期間：2024年6月1日～2025年5月31日

App【チーム公式アプリ】

マーケティング・エンゲージメントの強化を目的に公式アプリを運用。
スタジアム来場時のチェックイン機能や選手の壁紙がもらえるウォーク機能など、スタジアム観戦がより楽しくなる機能が充実。今シーズンはホストゲーム9試合でPUSH通知を使ったお楽しみハーフタイム抽選会を実施しました。

●主な機能
- チーム情報のPUSH通知
- 試合来場時チェックイン機能
- ウォーク機能
- オリジナル動画や試合ハイライト等の視聴

ダウンロード数
9,640
［昨年比 +823］

App Store からダウンロード

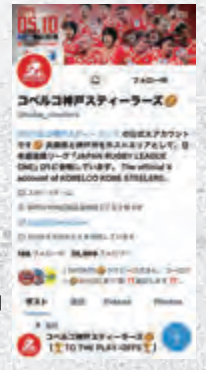
Google Play で手に入れよう

SNS【チーム公式アカウント】［2025年5月31日時点］

Instagram

55,397 FOLLOWERS
［昨年比 +4,705］

X



27,264 FOLLOWERS
［昨年比 +1,819］

コーロクン X

1,091 FOLLOWERS
［昨年比 +266］

Facebook

8,743 FOLLOWERS
［昨年比 +913］

TikTok

5,198 FOLLOWERS
［昨年比 +3,304］

YouTube

7,520 FOLLOWERS
［昨年比 +691］

LINE

4,916 FOLLOWERS
［昨年比 +1,434］

Media【メディア露出実績】

阪神・淡路大震災発生から30年という節目を迎えたシーズンにリーグワン開幕以降、初となるプレーオフトーナメントに進出し、新聞、雑誌、テレビ等、多くのメディアに取り上げていただきました。

メディア露出一例

媒体名

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日経新聞、神戸新聞、神戸経済新聞、
スポーツニッポン、デイリースポーツ、サンケイスポーツ、スポーツ報知、
日刊スポーツ、ベースボールマガジン社、東洋館出版社、文藝春秋、ぴあ、
日本テレビ、NHK、関西テレビ、毎日放送、読売テレビ、サンテレビ、BS日テレ、
Kiss FM KOBE　ほか

Out of Home Media【屋外広告】

神戸市を中心にさまざまな場所で試合告知およびチームPRを行いました。

試合告知・チームPR一例

三宮フラワーロードにて装飾バナー設置

阪神電鉄「御影駅」・「岩屋駅」にてチーム装飾設置

山陽電鉄「西代駅」「板宿駅」「山陽明石駅」「播磨町駅」「荒井駅」「山陽姫路駅」にて看板装飾設置

三ノ宮付近「駐車場壁面」への広告掲出

三宮地下街「さんちか」への広告掲出

JR、阪急、阪神、神戸市営地下鉄の三宮エリア主要駅と阪神「梅田駅」でデジタルサイネージ掲出

学園都市駅「キャンパススクエア」にて広告掲出

阪神電鉄、神戸市営地下鉄にて車内中吊り広告掲出

Partner Activity ▸ パートナーアクティビティ

2024-25 シーズンにおいては、180社のパートナー企業にサポートいただくとともに、様々なアクティビティを通じてスティールメイツの皆様はもちろん、ホストエリアである兵庫県・神戸市を共に盛り上げていただきました。

2024-25シーズン パートナー決起集会を実施

ホストゲームでファーストトライを取った
選手に贈られるナブコドア賞
（ナブコドア）

ホストゲームでチームグッズを購入した
お客様へドリンクプレゼント
（キリンビバレッジ）

第11節　三重ホンダヒート戦で
ラッピングショベルを展示
（コベルコ建機）

第9節 トヨタヴェルブリッツ戦で
レーシングカーの車両展示
（サード）

ホストゲームでの車両展示
（ヤナセ）

マッチデー［6試合］

第5節 横浜キヤノンイーグルス戦
（神戸新聞社）

第6節 リコーブラックラムズ東京戦
（大林組）

第7節 東京サントリーサンゴリアス戦
（日本郵船）

第9節 トヨタヴェルブリッツ戦
（大和ハウス工業）

第16節 三菱重工相模原ダイナボアーズ戦
（川崎汽船）

第18節 静岡ブルーレヴズ戦
（中嶋産業）

ホストゲームでのブース出店

（山田製油）

（淡路屋）

（灘五郷）

（丹後王国ブルワリー）

（吉祥吉）

オリジナルせんべい販売
（亀井堂）

オリジナルクッキー販売
（レーブドゥシェフ）

自社商品のサンプリング
（ジー・キューブ）

大型ビジョンでの投影
「NICE KICK SUCCESS」
（花王）

大型ビジョンでの投影
（八雲建設）

小学生卒業記念交流戦、神戸スティーラーズカップの協賛
（ハーベストグローバル）

2025年3月9日にコベルコ神戸スティーラーズ特番
「阪神・淡路大震災から30年　今コベルコ神戸スティーラーズができること」を放送
（BS日本）

小学生の見守り隊活動や会社周辺の清掃活動へのご協賛
（日本郵便 近畿支社、こくみん共済、シスメックス）

ココランハウスを訪問
（大和ハウス工業）

SNSでの新商品のご紹介や
キャンペーンのタイアップ
（キリンビバレッジ）

法人シーズンシート
今シーズンの企業向けシーズンシートでは、52社のパートナー企業にご協賛いただきました。最終戦では感謝を込めて、試合前のウォームアップ見学会を実施しました。

2024-25シーズン パートナー報告会を実施

Season Summary ▸ シーズンサマリー

	2021-22シーズン	2022-23シーズン	2023-24シーズン	2024-25シーズン
ヘッドコーチ	デーブ・ディロン	ニコラス・ホルテン	デイブ・レニー	デイブ・レニー
キャプテン	橋本 大輝	橋本 皓	ブロディ・レタリック / 山下 楽平 (共同キャプテン制)	ブロディ・レタリック / 李 承信 (共同キャプテン制)
バイスキャプテン	橋本 皓 / 李 承信	中島 イシレリ/李 承信		
リーグ戦勝敗数(勝点)	7勝9敗(勝点36)	5勝11敗(勝点25)	9勝6敗1分(勝点45)	10勝8敗(勝点51)
リーグ戦順位	7位	9位	5位	5位
最終順位	7位	9位	5位	3位
選手数	57名	56名	56名	57名
チームスタッフ数	41名	39名	42名	45名
フロントスタッフ数	16名	21名	23名	22名
ホストゲーム総観客数(開催数)	33,045人(7試合)	50,289人(8試合)	84,770人(8試合)	72,447人(9試合)
ホストゲーム平均観客数	4,721人	6,286人	10,596人	8,050人
リーグ全体のホストゲーム平均観客数(D1チーム)	4,213人	5,744人	8,927人	7,908人
パートナー社数	38社	99社	165社	180社
サポートステーション数	37sta.	38sta.	216sta. (うちサポートコース180sta.含む)	102sta.
ファンクラブ会員総数	8,068名	10,871名	16,038名	7,611名
有料会員数	4,611名	5,373名	7,533名	6,518名
無料会員数	3,457名	5,498名	8,505名	1,093名
会員性別比率(男性)	65%	63%	62.5%	66.9%
会員性別比率(女性)	28%	30%	30.5%	32.6%
チームHP年間アクセス人数	505,686人 2021年6月1日~2022年5月31日	557,003人 2022年6月1日~2023年5月31日	898,645人 2023年6月1日~2024年5月31日	752,746人 2024年6月1日~2025年5月31日
チームHP年間アクセス回数	1,275,432回 2021年6月1日~2022年5月31日	1,488,950回 2022年6月1日~2023年5月31日	1,875,953回 2023年6月1日~2024年5月31日	1,668,149回 2024年6月1日~2025年5月31日
チームニュース配信数	268件 2021年6月1日~2022年5月31日	470件 2022年6月1日~2023年5月31日	539件 2023年6月1日~2024年5月31日	583件 2024年6月1日~2025年5月31日
チーム公式アプリダウンロード数	2,655 2022年7月4日時点	4,018 2023年5月31日時点	8,817 2024年5月31日時点	9,640 2025年5月31日時点
Xフォロワー数	18,133 2022年7月4日時点	21,910 2023年5月31日時点	25,445 2024年5月31日時点	27,264 2025年5月31日時点
コーロクンXフォロワー数	—	—	825 2024年5月31日時点	1,091 2025年5月31日時点
Facebookフォロワー数	7,082 2022年7月4日時点	7,361 2023年5月31日時点	7,830 2024年5月31日時点	8,743 2025年5月31日時点
Instagramフォロワー数	32,636 2022年7月4日時点	35,305 2023年5月31日時点	50,692 2024年5月31日時点	55,397 2025年5月31日時点
LINE登録数	1,872 2022年7月4日時点	2,609 2023年5月31日時点	3,482 2024年5月31日時点	4,916 2025年5月31日時点
YouTube登録数	3,940 2022年7月4日時点	5,540 2023年5月31日時点	6,829 2024年5月31日時点	7,520 2025年5月31日時点
YouTube総再生数	382,595 2022年7月4日時点	1,120,697 2023年5月31日時点	1,597,128 2024年5月31日時点	1,905,785 2025年5月31日時点
TikTokフォロワー数	—	—	1,894 2024年5月31日時点	5,198 2025年5月31日時点

OFFICIAL PARTNER ▸ オフィシャルパートナー一覧

PREMIUM PARTNER

Daiwa House

GOLD PARTNER

IHI
大林組
キリンビール
キリンビバレッジ
Kowa
コベルコ・コンプレッサ株式会社 KOBELCO COMPRESSORS CORPORATION
TC神鋼不動産
HANWA 阪和興業株式会社

SILVER PARTNER

ASAI 浅井産業
TSUKADA 塚田印刷株式会社
今治造船
Ozone Air Generator AIR BUSTER
北野エース
SUCCESS
K"K" LINE
吉祥吉
神戸新聞
コベルコ建機株式会社
sysmex
トクセン工業株式会社
中嶋産業株式会社
Nishitetsu Group 西鉄旅行
日本郵船
日本郵便 近畿支社
Hasegawa
BS0テレ
Metal One
八雲建設株式会社
ReFill
おいしいって、生きること。 Q·B·B

BRONZE PARTNER

ICS BRIDGE
@Stream Business Consulting
淡路屋
idea.co
IWASAKI 岩崎電気株式会社
株式会社ウェイズ
大阪精工株式会社
大阪富士工業株式会社
春日鋼業株式会社
IPU 環太平洋大学
KYODO 協同シャフト株式會社
quaras
Kushi bara
栗原工業株式会社
神戸国際会館
KBK 神戸鈑金工業株式會社
甲陽運輸株式会社
こくみん共済 coop
コベルコシステム
SANKYU
SHIMABUN
SHIBATA TRADING
シミズテック
新生コベルコリース
SuzuYasu 株式会社 スズヤス
Hibrid-Turf
SUNAMI 角南商事株式会社
西部電気建設 Seibu
TYON
TAIYO logistics
滝川工業株式会社 TAKIGAWA KOGYO CO.,LTD.
但馬銀行
TOA
ディアイスクエア
東洋シール株式会社
中山産業株式会社
自動 ナブコドア株式会社
うごかす、とめる。 Nabtesco
NOMURA 野村證券
Harvest Global LLC
白鶴
HAYAKOMA since 1885
阪神電車
HIGASA
ファミリークリニック加古川
福栄鋼材株式会社
株式会社 福田博商店
FUJICO
UNISOL
三輪運輸工業株式会社
株式会社 森口商店
スピーダ
RED LOBSTER
Revo chef
六甲金属

STEEL PARTNER

明石化成工業株式会社
あげジャガ屋
アマテイ株式会社
株式会社イチネン
株式会社ウエシン
株式会社ウエスト神戸
有限会社エムエス
株式会社 ENJIN
株式会社圓奈
オーエス株式会社
株式会社岡本染料店
カーノ特殊印刷株式会社
株式会社笠谷工務店
カネヒラ鉄鋼株式会社
株式会社きしろ
きしろ商事株式会社
Craft Kobe スターボード
栗山塗料商事株式会社
有限会社神戸経営支援センター
京阪産業株式会社
小西工業株式会社
株式会社コベルコ科研
コベルコ建機日本株式会社
株式会社サード
株式会社讃航防災
三協立山株式会社
シンコーケミカル・ターミナル株式会社
ジェミックス株式会社
すぎたファミリークリニック
株式会社洲本整備機製作所
セーバー技研株式会社
Social Bridge 株式会社
株式会社丹後王国ブルワリー
株式会社テイビョウ
株式会社西田製綱所
株式会社日翔
はくとホームケアクリニック
ビフテキのカワムラ
フルヤ工業株式会社
ホテルプラザ神戸
MURPHY'S AKASHI
株式会社都給食
名北工業株式会社
大和紙器株式会社
株式会社山本商店
りひと内科クリニック
ロコ・フィールド株式会社
株式会社六甲商会

OFFICIAL SUPPLIER

ANA
イズズボーカリー
ONI
POWER PRODUCTION
Return to Health ORTHO
亀井堂総本店
Kiss FM the wonderful station
くら KURA
神戸装具製作所
KOBE TARTAN
神戸内流通推進協議会
三共合金 Sankyo Alloy
パークタイム さんのみや Park Time Sannomiya
山陽電車
Gcube
SKINS
PR TIMES
MICAREA
MUELLER SPORTS MEDICINE
Mood & Feeling create something new
YANASE
LOGOS
WARNER MUSIC JAPAN
WORLD

HOST AREA PARTNER

兵庫県 Hyogo Prefecture
KOBE CITY of DESIGN
公益財団法人 神戸市スポーツ協会
神戸総合運動公園
NOEVIR STADIUM KOBE
HRFU 兵庫県ラグビーフットボール協会

PROMOTION PARTNER

KOBE KITANO NOSTA
Go!Go! 灘五郷!
兵庫県パン協同組合

KOBELCO KOBE STEELERS SEASON REPORT 2024-25

KOBELCO 120th ANNIVERSARY PROJECT 120

神戸製鋼所は2025年に創業120周年を迎えます。
KOBELCOグループを支えてくださった皆様と
今後も継続的に発展していくことを目指し
創業120周年プロジェクトを実施中です。
2025年9月1日にはオリジナルアニメも公開予定!

特設サイトはこちら

発行者情報　株式会社神戸製鋼所 ラグビーセンター　〒651-8585 神戸市中央区脇浜海岸通2丁目2-4
©KOBE STEEL, LTD.